



こやの風

令和7年9月12日

NO.6

伊丹市立昆陽里小学校

https://www.itami.ed.jp/school/elementary/ele_koyanosato/index.html

◆ 令和7年度全国学力・学習状況調査結果について ◆



令和7年4月17日(木)に実施された全国学力・学習状況調査の結果が、文部科学省から返却されましたので、その概要をお知らせいたします。

調査対象は6年生で、実施教科等は、国語、算数、理科、学習状況調査でした。

昆陽里小学校の平均正答率(受検者に対して正答していた児童の割合)は、全国平均正答率と比較して、5ポイント程度下回る結果でした。国語科では、文章の構成等を理解することに、算数科では、単位分数のいくつかを理解することに、理科では、乾電池の直列つなぎを理解することに課題が見られました。

学習状況調査においては、「将来の夢や目標を持っていますか」について、肯定的に回答した児童の割合が全国平均を下回りました。一方、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」について、肯定的に回答した児童の割合が全国平均を上回りました。

以下に、本校で課題が見られた問題をピックアップして掲載します。



【国語】



2

山田さんの手ぬぐいでは、伝統工芸品について詳しく説明する「ちらし」を書いていました。手ぬぐいのよさについて詳しく説明する文章を、次の「ちらし」に書いています。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【ちらし】

手ぬぐい

手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。そのよさは、どのようなものでしょう。

よさ1 もよう

さまざまなもようがあり、好きなもようを選ぶことができます。おくり物としてもぴったりです。

季節を感じるもよう

手ぬぐいには、植物や風景をもとにしたもようがあります。季節に合わせて手ぬぐいを選ぶことができます。

しゅみやすきなものに合わせたもよう

スポーツや音楽などに関係するもようの手ぬぐいもあります。相手の「ア」のみに合わせて、もようを選び、おくることができます。

よさ2 使い方

手などをふくだけでなく、身にかけたり、物を包んだりすることもできます。

身に着ける使い方

あつい日に、水でぬらして首にまくと、すずしく感じます。また、外で作業をするときに頭にかぶると、あせをきゅうしゅうし、両手が空くので仕事がしやすくなります。

物を包む使い方

手ぬぐいは、いろいろな物を包むことができます。

このように、手ぬぐいには、いろいろなよさがあります。みなさんもぜひ使ってみてください。

- 一 山田さんは、文章の構成をくふうして「ちらし」を書いていました。山田さんが文章の構成をどのようにくふうしているかを説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。
- 読んでほしい順序を明確にして、時間の流れに沿って書いている。
 - 伝えたいことの中心を明確にして、内容のまとまりごとに分けて書いている。
 - 文章の筋道が整うように、原因と結果を明らかにして書いている。
 - 読み手の目的に応じて読めるように、使い方の手順に沿って書いている。
- 二 山田さんは、の中で、手ぬぐいのもようについて言葉と図で説明しています。その理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。
- 言葉と図の関係のない図を示すことで、別のもようについての興味を高めるため。
 - 二つの図を並べて示すことで、もようの移り変わりを明確にするため。
 - 言葉と図を合わせて示すことで、具体的に内容を理解できるようにするため。
 - 言葉と図を比べて示すことで、疑問点を明確にするため。

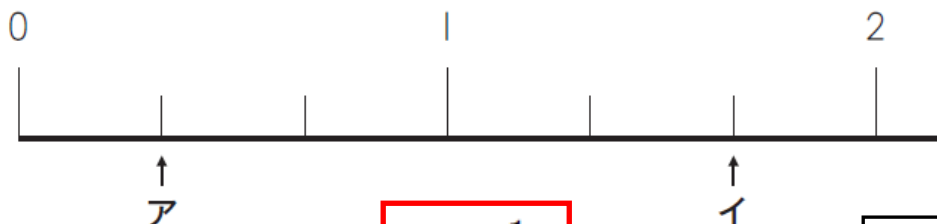
本校正答率 66.7%
全国正答率 81.8%

本校正答率 49.0%
全国正答率 65.5%



【算数】

(3) 次の数直線のア、イの目もりが表す数を分数で書きましょう。



【ア】 $\frac{1}{5}$
【イ】 $\frac{5}{5}$

本校正答率 23.3%
全国正答率 35.0%

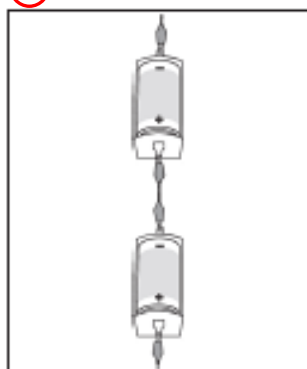


【理科】

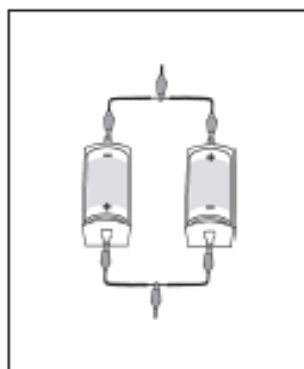
(4) かん電池2個を直列につなぎ、電磁石の強さを最も強くできるのは、どのようなつなぎ方ですか。下の 1 から 4 までのの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



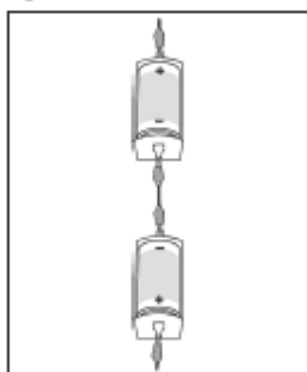
1



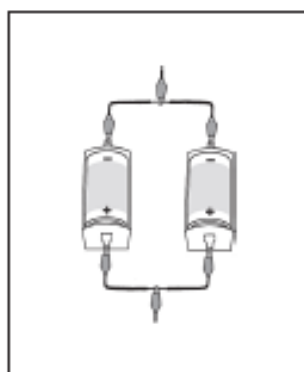
2



3



4



本校正答率 35.9%
全国正答率 55.1%

これからも、子どもたちの**基礎学力**を定着させ、**知識の活用**を促す授業づくりに努めて参ります。また、**地域・家庭**との連携を図り、ご協力を得ながら、**よりよい生活習慣、学習習慣**の定着をめざして参ります。

今後、学力・学習状況を詳細に分析し、昆陽里小学校として取り組むべき方策を「**学力向上プラン**」として、**10月中旬**を目途にお知らせする予定です。

令和7年度全国学力・学習状況調査の問題・正答例・解説は、国立教育政策研究所 HP からご覧いただけます。

こちらの
QRからも
読み取れます

